

【議案第10号】令和3年度鯖江市一般会計補正予算 第14号

雑がみは分別しないとイケないの？

説明 燃やすごみには、雑がみが約13%混入している。これを資源化し、少しでも燃やすごみの減量化を図るため、1世帯当たり5枚の雑がみ回収袋を配布し、分別習慣の定着を目指す。

問 雑がみを減らすために、なぜ紙製の雑がみ回収袋を配布するのか。

答 自治会での説明会において、買い物でもらう紙袋などに入れて捨ててもらうことを提案したところ、最近は紙袋をもらう機会がなくなったとの意見があったため、回収袋を作成し配布することとした。

問 5枚の回収袋を使い切った後はどうするのか。

答 新聞紙や広報誌などを使った雑がみ回収袋の作り方を、動画やSNS等で紹介していきたい。



分ければ資源、
混ぜればごみに



【議案第2号】令和4年度鯖江市一般会計予算

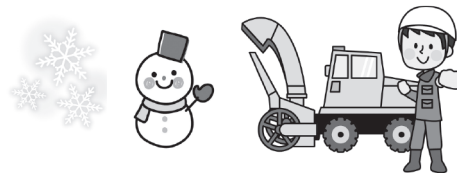
除雪オペレーター育成支援事業は、自治会も対象になる？

問 除雪協力企業のオペレーター確保のための補助金とのことだが、市は地域ぐるみの除雪体制整備を推進しており、現在3つの自治会が地域の除雪を行っている。自治会も補助対象となるか。

答 補助は、除雪協力企業の社員の免許取得などを対象としており、自治会については対象外と考えている。

問 自治会もオペレーター確保に苦慮している。地域ぐるみの除雪体制整備を推進するならば、自治会も補助対象とすべきでは。

答 令和4年度は除雪協力企業の補助を行うが、3つの自治会については、今後検討していきたい。



担い手確保は重要課題

【議案第2号】令和4年度鯖江市一般会計予算

食品産業の輸出向け施設の整備とは？

説明 大豆を主原料とした、植物由来の代替肉を製造している市内の食品加工業者が、輸出拡大を図るため、政府機関の定める輸出条件に対応した施設や機械の整備を計画しており、事業費10億円の2分の1に当たる5億円(国庫100%)を補助する。

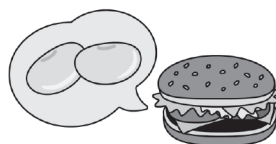
問 従業員の新規雇用人数は。

答 6名の新規雇用が予定されている。

問 商品の原料となる大豆や玄米は、鯖江産のものを使用するのか。

答 玄米は鯖江産のものだが、大豆は当面アメリカ産の輸入大豆を使用する。国産大豆の生産量が増えれば徐々に置き換えていくが、完全な国産への置き換えの目途は立っていない。

意見 できる限り鯖江産の大豆を使用できるよう努力してほしい。



地球温暖化や世界人口増加による食糧不足への懸念から、年々注目を集めている。